

## 議題1 清水谷特別緑地保全地区保全管理計画の改定に向けた基本的な考え方について

### 計画改定の理由

- ・ 谷戸内で、落葉広葉樹主体の明るい雑木林から常緑広葉樹主体の暗い林へと植生の自然遷移が進行し、それに伴い谷戸全体の環境に顕著な変化が表れ始め、保全の方針や体制を見直す必要が出てきました。

### 改定の主なポイント

- ・ 保全方針の時点修正
- ・ 計画の法制上の位置付けを明記する(都市緑地法)
- ・ 近隣住民の位置付けを明示する

### 検討課題

- ・ 谷戸の里山環境は、かつては谷戸周辺で生活する人々の維持管理によって保たれてきました。現在においても、自然環境の保全に向けては保全対象地域の周辺住民の理解・協力を得ることが重要であるとともに、その生活環境に対する配慮も必要と考えています。しかし、現行計画の中では清水谷の周辺住民の位置付けがありません。
- ・ そこで計画改定にあたって、周辺住民の位置付けを別添図のように考案いたしました。ご検討及びご意見をお願いいたします。

【図 役割分担】

